

戦国の武将、武田信玄の遺訓です。

『 およそ軍勝五分をもって上となし、

七分を中となし、

十分をもって下となす。

そのゆえは、五分は励みを生じ、

七分は怠りを生じ、

十分は驕りを生ずるがゆえ、

たとえいくさに十分の勝ちを得るとも

驕りを生ずれば、次には必ず敗れるものなり。

すべて戦いに限らず、世の中のこと、

この心が肝要なり。 』

考えさせられる言葉です。